

文学部史学科「美術史・文化遺産実習 1B-II / 1-IV」  
(鴈野佳世子担当) ゼミ展

日本絵画を支えた彩

彩  
展

～彩が生み出す日本絵画～

2025年

2026年

12月15日▶1月8日

開館時間 9:00～17:00

帝京大学総合博物館  
ミュージアムプラザ



# 日本絵画 生み出す 彩が

自然との融和、精神性、装飾性など多様な表現方法を見出し、時代や様式によってより多彩に彩られてきた日本美術。その一つとして挙げられる絵巻物や浮世絵は、日本美術の代表的な絵画形式として世界中に知られています。

本ゼミ展では、平安時代から描き継がれてきた伝統的な絵巻物と、江戸時代の庶民文化を大衆的に彩った浮世絵に焦点を当て、時代や表現の移り変わりを探りつつ、当時駆使されたであろう絵具・色彩・表現技法がそれぞれの絵画にどのような物語を紡いできたのかを巡る展示内容となっております。

是非とも展示作品の彩を味わって頂ければと思います。

(ゼミ生一同)

## <ワークショップのご案内>

日本画色材ワークショップ

日時:12月20日(土)13:30~15:00(13:15 受付開始)

内容:日本絵画の基本的な画材についての紹介と岩絵具の彩色体験

会場:帝京大学総合博物館 セミナー室

定員:15名(事前申し込み制・先着順)

参加費:無料

※参加は中学生以上とさせていただきます

共催:科研費基盤研究(C)「中世日本における色材流通と美術伝播の関係性の解明」(代表:鷹野佳世子)

↓参加手続きQRはこちら



## 交通アクセス



# TUM

## 帝京大学総合博物館

Teikyo University Museum  
八王子キャンパス ソラティオスクエア B1F

〒192-0395 東京都八王子市大塚 359 番地

開館時間…9:00~17:00 (最終入館は 16:30)

開館日…月曜~土曜日

臨時閉館日…12月29日(月)~1月3日(土)

入館無料